

# 「市民と議会の意見交換会」(平成26年11月14・15・16日開催) アンケート集計

## ◆アンケート集約数 53件

内訳 11/14 (金) 15件 建設委員会班「都市基盤整備について」 東部市民センター 19時～ 参加者32人  
 11/15 (土) 14件 厚生委員会班「地域における高齢者の見守りについて」 小川公民館 10時～ 参加者23人  
 11/15 (土) 17件 生活文教委員会班「元気な小平をつくる！  
 (商・工・農業の活性化と観光プランについて)」大沼公民館 14時～ 参加者26人  
 11/16 (日) 7件 総務委員会班「公共施設マネジメントについて」 小川西町公民館 14時～ 参加者26人

属 性											
○お住まい					○性 別						
	合計	(建設)	(厚生)	(生文)	(総務)		合計	(建設)	(厚生)	(生文)	(総務)
上水新町	2		1	1		男性	37	12	9	11	5
たかの台	2		2			女性	13	3	3	6	1
小川町	7	4	3			未記入	3		2		1
栄町	2	1	1			○年 齢					
小川東町	3	1		1	1	20代	1				1
上水本町	1	1				30代	4	1	1	2	
上水南町	1		1			40代	13	4	2	4	3
津田町	2	1	1			50代	8		4	4	
学園西町	4		1	2	1	60代	10	3	4	3	
学園東町	1			1		70代	16	6	3	4	3
仲町	3	1		1	1	80歳以上	1	1			
回田町	5	2	1	1	1						
御幸町	1				1						
天神町	2			2							
大沼町	3	1		1	1						
花小金井南町	2	2									
花小金井	8	1	2	5							
市外	2		1	1							
未記入	2			1	1						

## 質問項目

### 1. 本日の意見交換会の情報を何で知りましたか(複数回答)

	合計	(建設)	(厚生)	(生文)	(総務)
市報	18	7	5	2	4
議会報	12	3	3	4	2
ホームページ	10	1	4	5	

駅頭での呼びかけ	0				
チラシ	16	2	4	6	4
【手にした場所】					
・自治会回覧（郵送）					
・ルネこだいら					
・公民館					
ポスター	2	1	1		
政党、議員のホームページ等	3	1	1	1	
知人に誘われて	2	1		1	
その他	4	2	1	1	
・小平障害者情報					
・議会改革推進特別委員会を傍聴して					
・市のツイッター					
・新聞記事					

## 2. 参加にあたりご都合のよい曜日と時間を教えてください(複数回答)

曜 日					
	合計	(建設)	(厚生)	(生文)	(総務)
平日	24	10	5	6	3
土曜日	34	4	11	14	5
日曜日	26	2	9	10	5
祝日	11		5	3	3
時 間					
	合計	(建設)	(厚生)	(生文)	(総務)
午前	14		6	7	1
午後	22	1	4	13	4
夜間	20	10	3	5	2

## 3. 本日の意見交換会の内容について

良かった 17 内訳：（建設） 4 （厚生） 4 （生文） 7 （総務） 2

### 【意見等】

#### <建設班>

- ・非常に良かった。小平について色々の事がわかった。(60代 男性)
- ・議会基本条例に年2回の議会報告会が定められているが、これにこだわることなく、市民にとって重大な事件が発生した場合(予測も含む)、時宜をはずさない様、開催して頂きたい。(70代 男性)

#### <厚生班>

- ・議会の説明が多かったがもう少し話し合いの時間がほしい。話しやすい雰囲気が必要では。
- ・今回参加をさせていただいたことで、存じていなかったことを知る機会や内容を理解させていただきました。
- ・市議会の厚生委員会に関わる議員各位から具体的な報告がなされ、大変意義を多々知ることができました。ありがとうございました。議員の皆様の今後の活躍を期待いたします。
- ・勉強になりました。ありがとうございました。

#### <生文班>

- ・常任委員会ごとにテーマを決めて開催されていることが良い。市民からも活発、建設的な意見が多い。協働のまちづくりが進んでいる。(50代 女性)
- ・常任委員会ごとに会が分かれていて以前より参加しやすい。(50代 女性)
- ・司会進行が良い。一つの質問に対して複数の議員が答え、様々な意見があり良かった。(40代 女性)
- ・議員と参加者の様々な意見が聞けて良かった。(50代 男性)
- ・今回、4回の内3回の交換会に参加させて頂きました。大変に勉強になりました。市と市議の皆様との取り組みが良く分かりました。今後もぜひお願い致します。(50代 男性)

(観光振興アイデアの提案)

1. 見晴台を

「小平」だけあって景色を見回せる場所が無いと思います。少し高い場所からは富士山が良く見えます。例えばですが、小平霊園の中に機械式霊園(ビル)を建設し、屋上に「富士山」を作ってはどうか。江戸時代には本物の富士山になかなか登れなかったので「ミニ富士山」が各地に作られそこへのお参りが盛んだったそうです。高齢者や時間の無い外国からの観光客に富士山を眺めながら富士参りはどうでしょうか。「富士参りの町、小平」です。市役所の屋上等にWebカメラを設置し景色を見られるようにするのも良いと思います。

2. 芋掘り体験

我が家では都内に住んで居た時に子供が郊外に芋掘りに行きました。それは小平市内でした。農地の貸し出しやあるいはお世話して頂ける農家の皆さんと、都内の幼稚園・保育園、小中学校を取り持って、親しんで訪れて貰えたらと思います。栗やイチゴも良いかな、です。

3. オーベルジュ

農地の面積が狭いので大規模な耕作には向かないと思います。海外の野菜、ハーブを栽培し、イタリアンやフレンチのレストランを誘致し、泊ってゆっくり料理を楽しむオーベルジュはいかがでしょう。水が綺麗なので鱒などの養殖も可能だと思います。温泉は掘れば出るとは思いますがお金がかかりますね。

4. ライド アンド バイク

西武鉄道とタイアップして乗車と貸し自転車のセット券を販売し、つり革広告で宣伝してはどうでしょうか。美術館の鑑賞券とのセット「ライド アンド アート」とか。なかまちテラスのカフェのスイーツと組み合わせた「ライド アンド スイーツ」とか色々な組み合わせが出来ると思います。当該駅に降りられる定期券を持っている方向けの割引も意味があると思います。途中下車して楽しんで下さい、です。

(50代 男性)

---

おおむね良かった 18 内訳：(建設) 7 (厚生) 5 (生文) 5 (総務) 1

【意見等】

<建設班>

- ・新しい「こころみ」への挑戦は歓迎します。準備と意見交換の進め方は今後の宿題となりますね。(70代 男性)
- ・初参加ですが良い内容だと思いました。(70代 女性)
- ・会派を超えて委員会の議員が参加している事に意味があると思います。(40代 男性)
- ・初参加で、どんな内容をどこまで意見として出しているのか分からなかったのですが、今日はいいい体験をさせて頂きました。(40代 女性)

<厚生班>

- ・民生委員の説明が消防署の活動の説明だった。

<生文班>

- ・各議員の最も得意とする分野で市民との意見交換をするのも興味のあるところです。(70代 女性)
- ・資料にNo.(ナンバー)をつけるべき。市民の生の声、議員の生の声が聴けて良かった。(40代 男性)
- ・意見の言いっぱなしで結論的な話が出ないものもあり、中途半端に終わったものもあり残念。(60代 男性)

---

要望や意見がある 15 内訳：(建設) 4 (厚生) 4 (生文) 4 (総務) 3

【意見等】

<建設班>

- ・議員全員の顔写真の載ったリーフレットを配布すべき。(市議会だより7月号に顔写真が紹介されていたが、毎回の意見交換会でも配布した方がよいと思う。)

・手話通訳を入れたのはよかった。今後、磁気テープも検討して下さい。狛江市議会は、傍聴席に導入している。

・「わたしたちの議会」のリーフレットは、以前のものよりずっとわかりやすくなったが、イラストが中途半端な感じがします。でもわかりやすくなりました。議会基本条例の中でも規定されているので、議会図書室についても紹介したらよいのではないかと思います。

・閉会は21時なのに片付けが20時50分と説明されていた。片付けは21時過ぎなのかと思った。早く終わりたいのかなと思った。行政からの報告会とは違ったものを今後は期待したいです。

(40代 女性)

・提供する資料の「質」をそろえていただきたい。(70代 男性)

・議員さんの名札が見え難かったです。各資料に名前を記入されてはいかがですか。資料の無い説明はわからないですね。(70代 男性)

・ビジョンを感じない。(60代 男性)

#### <厚生班>

・基礎的な知識の話です。小生にとっては物足りなさ過ぎました。

・聞き取りにくい。勉強していないと感じられる議員がいた。

・今回のテーマを選択されたことに疑問を感じた。

・議会報告会について。議会基本条例では年2回以上としているが、常識的に考えると年4回開催される定例会が終了するごとに定例会の議会運営について市民に対して報告されるべきと考えますが、ご検討をお願いします。この件についてはパブコメでも要望しましたが採用されませんでした。条例を制定した後の不都合等の再検討が重要かと考えます。発展すべき思考過程を停止させない様に切にお願いします。

#### <生文班>

・資料をもっと多く(観光まちづくりプランで市の振興プランが欲しい)。(70代 男性)

・このような意見交換会の実施は大事なのでぜひ続けてください。但し、行政側の意見交換会との差別化、この会に参加することに意味があると実感させる方法が必要。議会としての政策形成に向けて会津若松市の取り組みを研究することをお勧めします。(40代 男性)

・観光まちづくりのキャッチフレーズ「都会から一番近いプチ田舎」というのは良くない。小平は田舎ではない。コミュニケーションの盛んな都会とか。(70代 男性)

・議員の発言で、7駅あるが駅を中心にして活性化できていないとあったが、その通りで、特徴が無いのが小平と思われている。行政も同様に小平方式が皆無と思われる。国・都・周辺26市の動向を何う行政ではなく小平色が見える行政にする議会運営を期待する。(70代 男性)

#### <総務班>

・「公共施設マネジメント」とは何か、一般市民にも分かり易い説明が不足していたのではないかと。(40代 男性)

・質問用紙ではなく直接質問出来る方が良い。全体的に堅苦しい雰囲気だった。気軽に意見交換出来るようにならないか。(40代 女性)

・テーマは当該委員会で所管している項目にするべき。ひとつのテーマに特化した理由は？(70代 男性)

・大変に重要なテーマではあるが行政主導の内容であるだけに、今回、意見交換会のテーマとして取り上げられたことに対して敬意を表したいと思う。

・公共施設マネジメントについては、小平市に限らず首長のリーダーシップが不可欠であるところ、①これまでの取り組みを今年度以降も再度、繰り返すように見えること、②国から通知のあった「公共施設総合管理計画」について受身の取り組みに終始しているように思われることなので小平市長及び市の行政組織は消極的ではないかと感じています。そうした中で逆に小平市議会の方から、この件に関して積極的な提言・提案を市長に対して行っていただくことを強く願っています。小生も地方自治・地方行財政を専門分野とする大学教員(実務家出身教員)として、市議会の皆様のお役に立つことでしたら何なりとお申し付けくださると幸いです。

(40代 男性)

・公共施設は統廃合になると市民の意見がとても分かれて多岐にわたることだけに質問用紙ではなく、直接やりとりの方が良い。他の質問を聞いて、また質問したくなるので質問用紙を使うやり方では参加した感がない。議員の答え方により、どこまでが市民からの質問でどこからが回答なのかわかりにくかった。(40代 女性)

・市議会議員がこのような市民との意見交換を行うことは素晴らしいことです。(40代 男性)

- ・(議会報告会について) 条例では年2回以上となっているが、常識的に考えると定例会の終了ごとに市民に議会の状況を知らしめる義務があるのではないかと思う。各定例会が終了するごとに報告するように検討をお願いします。条例作成時のパブコメで要望したが実現に至らなかった。
- ・(今回の意見交換について) 記述方式での意見交換だったが質問の趣旨が伝わらないこともあり、意見を持っている本人から発表させる必要がある。議員の考えのみ聴くことになり、質問者が満足できるのか、大変疑問に感じた。
- ・(視察「市」について) 今日発表された「さいたま市」「府中市」の取り組みですが、小平市とは規模も財政状況も異なる市であり、何故選択されたのか疑問です。せつかく視察されるのであれば小平市と類似した市を視察するのが効果、効能があるのではと考えます。税の無駄使いとは言いませんが。

(70代 男性)

- ・公共施設マネジメントからは外れるかもしれませんが、確か10月下旬から毎週木曜の夜7～9時までの教養セミナー「妹島設計事務所による建築と環境の講座」が全10回実施されています。非常に興味があり、参加している。参加者は20～25名くらい 良い企画で勉強になります。ただし、最初の計画内容が変更になったり、始まる時間が7時15分位になったり、終了が質問等が多くなると9時半位になる事があります。公民館側からは担当1名が出ていますが質問内容とか、その時の回答などが次の週などに参加者が皆で共有出来るよう、メモ書きでもフォローアップしていただくともっと良い。ほとんど同一デザイナーからのプレゼンテーションで進んでいますがあまり上手でない。この講座の企画担当者は実態を知らないのではないか。参加出席者がだんだん少なくなっています。

(70代 男性)

#### 4. 今後の意見交換会への参加について

ぜひ参加したい 24 内訳：(建設) 6 (厚生) 6 (生文) 7 (総務) 5

##### 【理由】

##### <建設班>

- ・小平市の現状について知ることが出来るから
- ・意見、要望を述べたい
- ・議会及び議員の考え方、方向性等が理解でき市民の一人として勉強したい

##### <厚生班>

- ・市議との接点にしたい
- ・市の状況がわかるので
- ・さらに理解したい
- ・市の活動情報を知れる

##### <生文班>

- ・市議会や議員の考え、方向性、議会に関する情報を入手するため
- ・議会と市民の距離が近くなる
- ・以前にも参加したが今回はテーマごとだったのでフランクに話ができて「意見交換」的だと評価できる
- ・観光まちづくりについて興味がある

##### <総務班>

- ・興味がある
- ・委員会で視察した内容と資料付きで示していただいたのはとても良かった
- ・市の課題を知る良い機会であるため
- ・議会の状況、方向性等を承知したいため

できれば参加したい 20 内訳：（建設） 6 （厚生） 4 （生文） 8 （総務） 2

【理由】

<建設班>

- ・時間、曜日が合えば意見を述べたい
- ・市民と議員との対話ができる

<厚生班>

- ・率直な意見交換は有意義
- ・場所が家の近くにあるため参加しやすい
- ・議会の努力を見て

<生文班>

- ・いろいろな意見を聞ける
- ・女性議員がステキでした
- ・勉強のため

<総務班>

- ・取り上げるテーマに応じて
- ・いろいろと予定がありますので参加したくても出来ない日が多々あります

参加しない 1 内訳：（建設） 0 （厚生） 0 （生文） 1 （総務） 0

その他 1 内訳：（建設） 1 （厚生） 0 （生文） 0 （総務） 0

- ・内容にもよる